

乳牛の体型審査を受審

乳牛にとって、生涯を通してどれだけ生乳を生産できるかは非常に重要であり、そのためにはしっかりした骨格や形の整った乳房、強い肢蹄といった体型が欠かせません。この生涯泌乳能力を評価できる唯一の方法が、日本ホルスタイン登録協会の審査委員による体型審査です。

当センターでは、1月21日に3頭の繋養牛が審査を受け、個体ごとの長所・短所について講評をいただくとともに、今後の改良の方向性や飼養管理のポイントについて助言を受けました。

今回の結果を踏まえ、より高い泌乳能力と長命連産性を備えた乳牛づくりを進め、府内の酪農家をリードしていけるよう取り組んでいきます。



審査の様子

畜産センター